

平成25年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	浄水場施設耐震化事業		担当部署	企業局 水道事業課(室)	
総合計画体系			根拠法令計画など	水道法	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	平成 <input type="text" value="16"/> 年度
政策(中項目)	2	快適に暮らせるまち なんと			終期
(小項目)		上水道			
施策	3	安全で安心な水の安定的な供給			
基本事業	3	災害対策等の充実			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門市浄水場施設、配水池施設、送水管などの基幹管路の耐震化。																																	
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	この事業は、鳴門市浄水場施設の耐震化更新のみに限らず、市内全体に水を供給するために必要となる配水池や基幹管路を耐震化することで「安全・安心」な水の供給を確保することを目的としている。																																	
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震化更新に係る施設整備事業(予定)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位	耐震化更新に係る施設整備事業(予定)	○	○	○	○	○																				
		指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位																											
耐震化更新に係る施設整備事業(予定)	○	○	○	○	○																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>23年度実績</th> <th>24年度実績</th> <th>25年度目標</th> <th>26年度目標</th> <th>27年度目標</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 事業予定件数</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標達成率(実績/目標)</td> <td></td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	23年度実績	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	単位	1 事業予定件数	4	4	3	4	4	件	2							成果指標	○	○	—	—	—		目標達成率(実績/目標)		—	—	—	—	%
指標名	23年度実績	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	単位																													
1 事業予定件数	4	4	3	4	4	件																													
2																																			
成果指標	○	○	—	—	—																														
目標達成率(実績/目標)		—	—	—	—	%																													

◎実施結果(DO)

事業実施内容	24年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行ったのか	「鳴門市浄水場施設耐震化更新基本計画」を策定した。計画の達成に必要な現天日乾燥床北側の用地を買収した。
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	

コスト分析		23年度実績	24年度実績	25年度	26年度	27年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	15,455	42,421	114,296	613,604	555,345	千円	
	財源内訳	国	0	0	0	0		0
		県	0	0	0	0		0
		地方債	0	0	64,500	497,900		497,100
		その他	0	0	0	0		0
		一般財源	15,455	42,421	49,796	115,704		58,245
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		33,605	33,605	33,605	33,605	33,605	人	
人件費内訳	正規職員(6,721千円/人)	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
	臨時職員等(2,023千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		49,060	76,026	147,901	647,209	588,950	千円	

【事務事業名：浄水場施設耐震化事業】

◎平成25年の実施状況(DO)

現在の実施状況	現在、浄水場は、国直轄事業である旧吉野川河川改修事業が進行しており、工事の実施に当たり国土交通省と工事に関する詳細の協議を継続している。なお、秋には有識者による「浄水場耐震化に関する技術検討委員会」を立ち上げ、将来を見据えた浄水場の整備方針を検討する。
---------	--

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	鳴門市内に安定的に水を供給するためにも、この事業は必要不可欠である。
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 安全で安心な水の安定的な供給 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	鳴門市内に安定的に水を供給するためにも、この事業は必要不可欠である。
		<input checked="" type="checkbox"/>	① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/>		② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
10	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。	鳴門市内に安定的に水を供給するためにも、この事業は必要不可欠である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10	<input checked="" type="checkbox"/>			

◎今後の方向性(ACTION)

課題	数十年にもわたる事業を継続的に遂行するための資金確保(企業債の運用と料金改定)と組織体制の強化が必要である。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	2
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	未定 ▼			
	どのように改革するのか	資金調達を行う上で、料金改定に取り組む必要がある。職員の補充等人事当局との協議が必要である。			